

教科の目標	指導・評価の重点および工夫点			
	知識・技能の定着	思考力・判断力・表現力の育成	学習意欲の向上	学習評価の生徒へのフィードバック
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。	・漢字や文法などの定着を確かなものにするために、小テストおよび学習コンテストを実施する。 ・辞書やタブレット PC 等で、語句を調べることを習慣化させ、語彙力を身に付けさせる。 ・授業の予習、復習にあたる課題を提示し、家庭学習の習慣を身に付けさせる。	・「話すこと・聞くこと」では、人との関わりの中で、伝え合う力を身に付けさせる。 ・「書くこと」では、文章を書くことに慣れることで、言葉による見方、考え方を働かせ、自分の考えを適切に表現する力を身に付けさせる。 ・「読むこと」では、様々な文章を読むことで、自分の思いや考えを広げたり、深めたりさせていく。 ・3つの領域の関連を図りながら学習を行う。	・個人で考える場面とグループで話し合う場面など、発問にあった活動を行い主体的な学びにつなげていく。 ・タブレット PC など ICT 機器を活用した意見交流の場を設け、一人一人が充実した対話的な学びができる環境を作っていく。	・毎授業、目標を定め、生徒が自らの学習過程を振り返り、課題をもって学習している評価を行う。 ・各提出物の評価観点を明確にし、細やかなチェックを行う。 ・単元のまとめまでに、学習の途中経過や進度を適宜、確認し、評価を行う。 ・単元のまとめとして、完成した作品や発表等で評価を行う。

◎単元（1～数十時間の学習内容のまとめ）は、学習進度および生徒の実態、その他の要因によって変更となる場合があります。その場合は各担当から生徒へ説明を行います。

月	【単元】・『教材』	ICT との関わり	時数	学習指導および観点別学習状況の評価の観点等		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	オリエンテーション	大型ディスプレイ、PC、タブレット端末、書画カメラ、デジタル教科書等を適宜使用していく。	2			
	【詩を読む①】 『岩が』		2	単元目標：『岩が』を読んで、ものの見方や考え方について考え、伝え合う。 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。	進んで文章に表れているものの見方や考え方を捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。
	【小説を読む①】 『握手』		4	単元目標：『握手』を読んで、物語の展開の仕方などを捉え、批評する。 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。	進んで物語の展開の仕方などを捉え、学習課題にそって批評しようとしている。
	【言葉発見①】 『辞書の語釈』		1	単元目標：辞書の語釈について理解し、語彙を豊かにする。 理解したり表現したりするために必要な語		進んで理解したり表現したりするために

				句の量を増している。		必要な語句の量を増し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
5	【話す・聞く①】 『グループディスカッション』	大型ディスプレイ、PC、タブレット端末、書画カメラ、デジタル教科書等を適宜使用していく。	4	<p>単元目標：進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら、グループディスカッションをする。</p> <p>具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。</p>	<p>「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。</p>	積極的に進行の仕方を工夫しながら、学習の見通しをもって議論や討論をしようとしている。
	【評論を読む①】 『間の文化』		4	<p>単元目標：『間の文化』を読んで文章の構成について評価し、考えをまとめる。</p> <p>具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。</p>	<p>「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。</p>	進んで文章の構成や表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えをまとめようとしている。
	【文章を書く①】 『課題作文』		4	<p>単元目標：目的や意図に応じた表現になっているかを確認しながら、文章全体を整える。</p> <p>具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。</p>	<p>「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確認して、文章全体を整えている。</p>	粘り強く文章全体を整え、学習の見通しをもって自分の考えを書こうとしている。
6	【漢字のしくみ①】 『四字熟語』		1	<p>単元目標：四字熟語について理解を深める。</p> <p>第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使っている。</p>		進んで四字熟語について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
	【俳句を読む①】 『俳句の世界 /俳句十区』		3	<p>単元目標：俳句の鑑賞を通して、表現の仕方について評価し、自分の考えをまとめる。</p> <p>具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。</p>	<p>「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。</p>	進んで文章の構成や表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えをまとめようとしている。
	【言葉発見②】 『和語・漢語・外来語』		1	<p>単元目標：和語、漢語、外来語などを使い分けることをとおして、語感を磨いている。</p> <p>理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを</p>		進んで和語、漢語、外来語などを使い分け、学習したことを生かして課題に取り

				使い分けることをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。		組もうとしている。
	【論説を読む①】 『フロン規制の物語』	大型ディスプレイ、PC、タブレット端末、書画カメラ、デジタル教科書等を適宜使用していく。	4	<p>単元目標：『フロン規制の物語』を批判的に読みながら、自分の考えをまとめている。</p> <p>具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。</p>	「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。	進んで文章を批判的に読み、学習課題にそって考えをまとめている。
7	【文章を書く②】 『批評文』		5	<p>単元目標：批評文を書くことをとおして、自分の文章のよい点や改善点を見だし、批評する。</p> <p>具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。</p>	「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見だしている。	粘り強く自分の文章のよい点や改善点を見だし、学習の見通しをもって批評しようとしている。
	【言葉発見③】 『慣用句・ことわざ ・故事成語』		1	<p>単元目標：慣用句、ことわざ、故事成語について理解を深める。</p> <p>理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句などについて理解を深め、話や文章の中で使っている。</p>		進んで慣用句などについて理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
	【読書活動①】 『谷間の君へ』		1	<p>単元目標：読書の意義と効用について理解し、考えを広げたり深める。</p> <p>自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。</p>	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	進んで人間、社会、自然などについて自分の意見を持ち、学習したことを生かして実生活への生かし方を考えている。
	【随想を読む①】 『希望』		2	<p>単元目標：『希望』を読んで、自分の意見を持ち、討論をする。</p> <p>具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。</p>	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	進んで考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって討論しようとしている。
9	【古文を読む①】 『和歌の世界』		4	<p>単元目標：和歌の構成や表現の仕方について評価し、考えを伝え合う。</p> <p>歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。</p>	「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。	進んで表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。

						る。
	【言葉発見④】 『言葉の現在・過去 未来』	大型ディスプレイ、PC、タブレット端末、書画カメラ、デジタル教科書等を適宜使用している。	1	<p>単元目標：時間の経過による変化や世代による言葉の違いについて理解する。</p> <p>時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。</p>		進んで時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
	【話す・聞く②】 『パブリックスピーキング』		4	<p>単元目標：パブリックスピーキングをとおして、場の状況に応じて表現を工夫し、自分の考えを分かりやすく伝える。</p> <p>具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。</p>	<p>「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に に応じて、社会生活の中から話題を決めている。 「話すこと・聞くこと」において、場の状況に に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかり やすく伝わるように表現を工夫している。</p>	積極的に場の状況に応じて表現を工夫し、学習の見通しをもって話そうとしている。
	【漢文を読む①】 『論語』		2	<p>単元目標：『論語』を読んで、生き方や考え方について自分の意見をまとめる。</p> <p>長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。</p>	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	進んで人間や社会などについて自分の意見を持ち、学習課題にそって文章にまとめようとしている。
10	【古文を読む②】 『おくのほそ道』		3	<p>単元目標：『おくのほそ道』を読んで、ものの見方や考え方について、伝え合う。</p> <p>歴史的背景などに注意して古典を読むこと をとおして、その世界に親しんでいる。</p>	「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。	進んでもものの見方や考え方について考え、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。
	【論説を読む②】 『複数の情報を関連づけて考えをまとめる』		4	<p>単元目標：情報の信頼性の確かめ方を理解し、話し合いをとおして自分の考えをまとめる。</p> <p>情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。</p>	<p>「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。</p>	積極的に情報と情報との関係に注意して内容を解釈し、学習の見通しをもって話し合い、考えをまとめようとしている。

	【文章を書く③】 『ポスター』		4	<p>単元目標：材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしたポスターを書く。</p>		
				情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。	「書くこと」において、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。	粘り強く集めた材料の客観性や信頼性を確認し、学習の見通しをもってポスターを書こうとしている。
1 1	【詩を読む②】 『初恋』	大型ディスプレイ、PC、タブレット端末、書画カメラ、デジタル教科書等を適宜使用していく。	2	<p>単元目標：『初恋』を読んで、構成や表現について考えを伝え合おうとしている。</p>		
				時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。	「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。	進んで表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。
	【文章を書く④】 『表現プラザ』		2	<p>単元目標：社会生活の中から題材を決め、粘り強く自分の考えを文章にまとめる。</p>		
				理解したり表現したりするために、必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることをとおして、語感を磨き豊かにしている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決めている。	粘り強く目的や意図に応じて題材を決め、学習の見通しをもって自分の考えを書こうとしている。
	【小説を読む②】 『故郷』		5	<p>単元目標：『故郷』を読んで、登場人物の言動や関係を捉え、批評し自分の考えをまとめる。</p>		
				具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	進んで考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって批評しようとしている。
1 2	【読書活動②】 『ブックトーク』		2	<p>単元目標：自分の考えを明確にするために、話の構成を工夫し、ブックトークをする。</p>		
				自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。	「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。	積極的に話の構成を工夫し、学習の見通しをもって提案しようとしている。
	【書写②】 『毛筆』		1 0	<p>単元目標：手本に忠実になるよう文字のバランスを確認しながら、毛筆に取り組む。</p>		
				身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書いている。		根気強く漢字と仮名のバランスを考え、これまでの学習を生かして、楷書や行書で文字を書こうとしている。
1	【論説を読む③】 『「文殊の知恵」の時代』		2	<p>単元目標：『「文殊の知恵」の時代』を読んで、自分の考えをもち、文章をまとめる。</p>		
				理解したり表現したりするために、必要な	「読むこと」において、文章を読んで考えを広	進んで考えを広げたり深めたりし、学習

				語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、語感を磨き豊かにしている。	げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	課題にそって考えたことを文章にまとめようとしている。		
	【文法の窓①】 『文法のまとめ』		2	<p>単元目標： これまでに習ってきた文法について理解を深めている。</p> <p>話や文章の種類とその特徴について理解を深めている。</p>			進んで文章の種類とその特徴について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	
2	【言葉発見⑤】 『相手や場に配慮した言葉遣い』	大型ディスプレイ、PC、タブレット端末、書画カメラ、デジタル教科書等を適宜使用していく。	1	<p>単元目標： 敬語など、相手や場に応じた言葉遣いについて理解を深めている。</p> <p>敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。</p>			進んで敬語などの相手や場に応じた言葉遣いについて理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	
	【小説を読む③】 『坊っちゃん』		3	<p>単元目標： 『坊っちゃん』を読んで、言葉の使われ方や自分の描かれ方を捉え、作品を批評する。</p> <p>理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p>			「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	進んで人間や社会などについて考え、学習課題にそって批評しようとしている。
	【話す・聞く③】 【文章を書く⑤】 『名言集』		5	<p>単元目標： 名言集を作成し、長く親しまれている言葉などを引用して自分の考えを表現する。</p> <p>具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。</p>			「話すこと・聞くこと」において、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。	積極的に伝え合う内容を検討し、粘り強く表現の仕方を考え、学習の見通しをもって名言集を作ろうとしている。
評価材および評価方法				小テストや提出課題の内容、定期考査	小テストや提出課題の内容、定期考査	授業への取り組み、提出課題の内容		

※【知識・技能】(1)ア「第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むこと。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れること。」については、単元ごとに指導を行い、書いたり、読んだりすることで生活に生かすことができるように指導する。